



CONTENTS [目次]

02 | 特集 **第8回川崎郷土・市民劇『お〜い! 煙突男よ』** ミスター・チムニー **―天空百三十尺の風―**

インタビュー: 和田庸子さん(作者)、杉本孝司さん(演出)

05 | 歴史・文化 **東海道かわさき宿交流館**

川崎浮世絵ギャラリー

06 | 音楽 **ミューザ川崎シンフォニーホール**

09 | イベントレビュー

10 | 美術 **市内ギャラリー情報**

13 | 演劇 **アルテリオ小劇場**

14 | 映画 **アルテリオ映像館**



THE KAWASAKI FOUNDATION

第8回川崎郷土・市民劇

『おーい!煙突男よ —天空百三十尺の風—』

昭和のはじめ、 川崎で起きたユニークな労働争議事件 男はなぜ煙突に登ったのか

インタビュー:作者●和田庸子さん(京浜協同劇団)

演出●杉本孝司さん(東京芸術座)



「川崎郷土・市民劇」は、川崎の歴史や人物を市民の手で劇化上演することにより、市民文化の向上と豊かなまちづくりを推進しようと、市制80周年を記念し2006年に始まりました。以来7作品を上演、毎回3,000名以上の皆様にご覧いただき好評を得ています。

今回のテーマは「川崎煙突男事件」。公募審査を経て見事選ばれた作者の和田庸子さんと、市民劇の演出は2度目となる杉本孝司さんにお話を伺いました。

ものがたり

昭和5年の「川崎煙突男事件」を描く創作劇。現在の、川崎競馬場付近にはかつて富士瓦斯紡績という会社があり、そこでは3千人の女工さんたちが働いていた。解雇や低賃金に反対する争議が起きていたが、解決のめどが立たなかった。そのとき、一人の男が百三十尺(約40m)の煙突に登って、女工さんたちを励ました。煙突の下では1万人もの見物客。焼き鳥やおでんの屋台まで出て、まるでお祭り騒ぎ。国内はもちろん、海外の新聞までが報道、民衆は拍手喝采を送った。



作者の和田庸子さん

執筆のきっかけ

——この作品は、和田さんが処女作として15年前に書き上げ、京浜協同劇団が上演して話題となり、東京や横浜も含め22回も再演されたそうですね。

和田 お芝居を書いた当時は、ちょうど「非正規雇用」「ワーキングプア」といった言葉が出てきた時代でした。例えばオリンピックのように「頑張れば夢が叶う」というのは一つの憧れですが、一方で日々の自分や暮らしを考えたとき、何か夢を描けるような気はしませんでした。鬱々とするような雰囲気の中で、元気がでるような、普通に働く人、生きている人を応援できるようなお芝居が作りたいという想いがありましたね。そ

こで偶然、煙突男という題材に出会い、一氣に書き上げました。

市民のための市民による 市民の演劇に

——今回、市民の皆さんがより親しみやすいよう、15年前とは少し内容を変更されたそうですね。どのような劇ですか？

和田 市民劇での上演に合わせて、新たにデイサービスのシーンや、歌と踊りのシーンなどを改稿し、少し口当たりを変えました。

舞台はまず、軽快な音楽とともに、様々な歴史を背負ったお年寄りたちが通うデイサービスの送迎車の場面から始まります。施設に着くと、新聞記者が現れ、100歳超のとおぼあちゃんに取材をするのですが、彼女は若い頃、煙突男が登った煙突のあった、富士瓦斯紡績という布などを作る工場で働き、事件を目撃していたことが分かります。彼女が当時を回想しながら語り出す内容が、今回のお話になっています。

杉本 煙突男はもう100年近く前の人のなので、直接話を聞くこともできませんし、今回は「市民のための市民による市民の演劇」として、ちょっとフィクションも含めて想像性豊かにしました。歌や踊りは『レ・ミゼラブル』のミュージカルのようであり、明るい部

分はバラエティーショーのようであり、そして感動もあり…楽しみにしててください。

男はなぜ煙突に登ったのか 令和に生きる私たちへの問いかけ

——男はなぜ煙突に登ったのでしょうか？

和田 工場に働いていた人々には、沖縄から来た女性が非常に多かったんです。彼女たちの労働時間はあまりにも長く、身体を壊す人も多くいました。女子寮での暮らしは「カゴの鳥」と言われるほど不自由で、食べ物も劣悪でした。煙突男は、そうした女工さんたちの待遇改善や、労働者の不当解雇の撤回を求めて煙突の上から演説したのですが、だからといって私としては「労働争議の話を書こう」という気はあまりありませんでした。

本来、企業は働く人がいるからこそ利益を生み出すことができ、その利益はみんなに還元されていくはずですが、利益は吸い取られ、働く人の暮らしは改善されない。台本の中で、煙突男のお母さんが「あの子が聞っているのは会社以上にもっと大きなもの、世の中が、しかたない、どうしようもないと諦めているものだよ。」と言いますが、それはいつの時代にもあるものですね。

だから私は、煙突男が呼びかけたことは、もちろん労働問題もあるけれど、令和の今を生きている私たちに向けて、「幸せに生



「富士瓦斯紡績株式会社川崎工場に働く沖縄出身女工」撮影時期：昭和初期頃（那覇市歴史博物館提供）



真剣な表情で稽古に臨む出演者



休憩中は談笑する様子も

きていますか」、「幸せでないとしたらどうしたらいいんでしょうね」ということを問いかけているような気がするんですね。個人で頑張ることももちろん大事ですけど、みんなで力を合わせることも、みんなで考えることも大切かもしれませんよね。

煙突男と民衆が持っていたもの

——煙突の下には連日多くの見物客が集まり、男に拍手を送ったそうですね。

杉本 煙突男は苦しんでいる人たちがいるという現実を黙って見ていらなかったし、その様子を見ていた民衆は「男の言う通りだ」と応援した。双方に“共感”が生まれたわけですね。煙突男があまり立派過ぎず、どこか等身大人だったのも良かったと思います。本当は誰でもヒーローになれるんですから。

川崎には今でも何となく「川崎色」と言いますか、人と人との距離が近いような、親しみやすい雰囲気が残っていると感じます。現代のギスギスとしたご時世の中、困っている人がいたら「大丈夫？」と声をかける思いやりや共感、とても大事ですね。人の痛みを感じ、人と一緒に喜べるような、人間に対する信頼が今一度舞台に表れると、とても感動するんじゃないかなと思います。



演出の杉本孝司さん

アマチュアリズムを感じて

——約40名の出演者にはどのような方がいらっしゃいますか？また、どのように劇を作っていくのでしょうか？

和田 小学校の先生や主婦、着物着付師、介護職員、鉄道職員、事務職員、小学生、高校生、大学生など、様々な市民のみなさんが参加されています。

杉本 もちろんみなさんプロではありませんし、稽古の時間も限られています。これは一種の願いのようなものですが、出演者には“作品”と“観客”の間に立ってもらい、最初の観客のように作品を楽しんで、その結果を観客に伝えてもらえたら良いかなと思います。

また、芝居を楽しむには、「悩む」ということも必要です。“上手は芸の止まり”と言うように、俳優が苦しみ、のたうって頑張った先にこそ、“上手”を目指しただけの人にはできない、なにか魅力のようなものが出たら面白いです。俳優にも充実感が生まれるわけです。まさに市民の代表みたいな人たちが中心になっているので、それぞれができることをたくさん拾いながら、いい意味でのアマチュアリズムを出していきたいですね。

和田 初心者の方も含め「ウーん」とうなりながらも、みなさん頑張って稽古されていますよね。期待を込めた負荷をかければできる場合もあるなど、杉本さんはオーディションでたった数行の台詞を聞いただけで一人一人の活かし方をすぐに見抜いてしまわれて、本当に驚きでした！

市制100周年へ 川崎の庶民の歴史をつなぐ

和田 今回、私はただチケットを売るだけではなく、いろいろな人にチラシを渡したり、煙突男を特集した番組のビデオを見てもらったりしています。友人に「応援してほしい。」と相談したところ、「じゃあ私たちの名前を出して、“このお芝居を応援します”と書

いたチラシを自分で作ったらどうかしら。」と言ってくれたんです！

——まさに“共感”の輪が生まれていますね！

和田 彼女は山形県出身で、「川崎にはたくさんの地方出身者がいるけれど、川崎の働く女性の歴史を知らずに働いてきたような気がする。この劇は私たちの先輩の物語でもあるよね。」とも言ってくれて、私も改めて「そうだよね！」と感じました。

杉本 煙突男の話ではありますが、さすが女流ライターなので、女工さんや煙突男の母親、姉など、女性の役も大変魅力的に描かれています。ぜひ女性の方にも見ていただきたいですね。

和田 そうですね。お芝居でも書いていますが、もうすぐ市制100周年なんですよ。庶民の視点で描き出した川崎の歴史を、ぜひご覧いただきたいと思います。

公演情報

第8回川崎郷土・市民劇

『お〜い！煙突男よ』

——天空百三十尺の風——

[公演日・開演時間]

@多摩市民館

2022.5.7(土)14:00/8(日)14:00

@サンピアンかわさき

2022.5.14(土)13:30/14(土)18:00

15(日)14:00

[料金]自由席

一般2,900円

小学生～大学生・障がい者

1,000円(当日券は各300円増)

指定席

3,600円(前売りのみ)

※取り扱い・お問合せ先は次ページをご覧ください。

川崎郷土・市民劇 稽古場レポート

今回出演いただくのは、2021年の秋に公募で集まった市民の皆さん38名。
ワークショップを経て、今年2月に配役が決定しました。演出家・杉本孝司
さん(東京芸術座)ご指導のもと、本番に向けて週3回の熱心な稽古が
続いています。



しっかりマスクをしながら台本読み合わせ稽古中
2022年2月8日スペース京浜(幸区古市場)にて

出演者インタビュー

村上 浩史さん(幸区)

[煙突男 田辺潔役]

—市民劇に参加されたきっかけや、意気込みをお聞かせください。

学生のときに演劇をやっていた、今は仕事に就いているんですが、コロナ禍になり自粛で鬱々とした気分が続く、人と触れ合う機会もなくなってしまったので、自分から何か動きたいと思い応募しました。

大舞台は初めてで、煙突男役は嬉しい反面緊張もあります。煙突男の考えていたことが何かのかたちで観ている方に伝わればと思います。



片柳 あおばさん(川崎区)

[女工 タエ役]

—年齢とお芝居が好きになったきっかけ、意気込みを教えてください。

公演のある5月には小学5年生です。幼稚園のときのお芝居が楽し過ぎて、小学1年生で演劇デビューしました。

自分は自分でやれるだけやろうと思って、お母さんと家で台詞を読み合って練習しています。僕は短い台詞のやり取りなので、ズバっと良いものを作り上げて、100%よりも上を目指すつもりです。良い演劇になれば観てくれる人もとっても喜ぶからです。



日比 三枝子さん(中原区)

[デイサービス職員 広瀬さつき役]

—本番に向けて稽古はいかがですか?

作品についてもお聞かせください。

まだまだ世間的にコロナで大変な状況ですが、みなさんの熱量がすごいので毎回刺激になっています。

実は、煙突男のことは今回初めて知りました。昔そんな事件があったんだと驚きでした。市民劇に参加することで川崎市の歴史も学べますので、とても良いことだなと思っています。



平井 陽菜さん(宮前区)

[女工 すず役]

—どのような気持ちで臨まれていますか?

別の市民劇団にも参加しているのですが、違うようなお芝居を経験してみたいと思い、応募しました。演出の杉本さんのお話を聞けるのが面白くて、自分がやっているとときだけでなく他の方へのコメントも参考になります。

本番に向けて役を深めて、自分で納得できるお芝居ができたら良いと思います。



多摩市民館

〒214-0014 多摩区登戸1775-1 TEL.044-935-3333

★向ヶ丘遊園駅から徒歩5分 ★登戸駅から徒歩10分

7日(土) 14:00開演

8日(日) 14:00開演

(開場は開演の30分前)



サンピアンかわさき

(川崎市立労働会館)

〒210-0011 川崎区富士見2-5-2 TEL.044-222-4416

★川崎駅から徒歩17分

★川崎駅東口バス5〜10分 労働会館下車

14日(土) 13:30開演

18:00開演

15日(日) 14:00開演

(開場は開演の30分前)



指定席3,600円(前売りのみ) 一般自由席2,900円 障がい者・小学生〜大学生1,000円(当日券は各300円増)

チケット取扱い「★」は窓口販売のみ、電話予約は受け付けておりません。※取扱所によっては販売日や取扱公演・席種が異なりますのでご注意ください。

①★川崎駅北口 かわさききたテラス観光案内所【アトレ川崎3階】

③★東海道かわさき宿交流館(川崎区) 044-280-7321※自由席のみ

⑤★ラゾーナ川崎プラザソル(幸区) 044-874-8501※自由席のみ

⑦★川崎市アートセンター(麻生区) 044-955-0107※多摩公演のみ

②川崎文化会館(川崎区) 044-244-7481

④京浜協同劇団(幸区) 044-511-4951

⑥川崎市民劇場なかはら(高津区) 044-455-7950

⑧アルテリッカしんゆりチケットセンター 044-955-3100※多摩公演のみ

☆チケット予約システム CoRich 等 WEBでの予約可能

◎その他の窓口等、最新の情報はホームページでご確認ください。



多摩市民館公演予約
チケット予約システム CoRich



多摩市民館公演予約
アルテリッカしんゆり
ホームページ



サンピアンかわさき公演
予約
チケット予約システム CoRich



お問合せ先 川崎郷土・市民劇上演実行委員会事務局

ホームページ 川崎郷土・市民劇 検索 E-mail:k.shimingeki@gmail.com

TEL.044-543-5012(平日9:30〜17:00)

FAX.044-544-9647



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

「かわさきミニガイドパネル」展

内容／川崎市に点在する名所や穴場スポットの「こんな所、こんな話」を、写真や資料を交えながら紹介する展覧会です。

期間／3月19日(土)～4月30日(土)
会場／東海道かわさき宿交流館3階
料金／無料



第51回 江戸時代の粋に遊ぶ「平家語り」

内容／琵琶法師が語った『平家物語』は、江戸時代に、武士や茶人、俳人などが知的で高尚な稽古事として楽しみました。洗練された江戸時代の優雅な平家語りをお楽しみください。

日時／4月16日(土)
14:00開演(13:30開場)

出演者／菊央雄司、田中奈央一、日吉省吾、薦田治子(監修)

会場／東海道かわさき宿交流館4階

定員／当日先着100名

※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

料金／1,500円(全席自由)



第18回「講談de交流」

内容／古くから人々に愛されている伝統芸能「講談」。独特の語り調子によって繰り広げられる歴史物語を、心行くまでお楽しみください。

日時／4月20日(水)
14:00開演(13:30開場)

出演者／真打 一龍斎貞橘
前座 一龍斎貞介

会場／東海道かわさき宿交流館4階

定員／100名

※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「講談希望」と明記の上、〒210-0001 川崎市本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。
締切 4月7日(木)必着

料金／無料(全席自由)



一龍斎貞橘

一龍斎貞介

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、

JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

【休館日】毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



「今に見る江戸美人 国貞・英山・英泉」

会期：3月19日(土)～4月24日(日)

幕末の美人画界で活躍した歌川国貞(三代豊国)、菊川英山、溪斎英泉による版画と肉筆画の美人画、約70点を展示します。この時代、精緻を極めた彫りや摺りの技法も必見です。



歌川国貞(三代豊国)「夜の楼姿乃花競」

「歌川国芳 木曾街道六十九次之内」

会期：4月29日(金・祝)～6月5日(日)

歌川国芳の「木曾街道六十九次之内」は、宿場名から連想される伝説や歌舞伎の名場面を描いた全71点の錦絵揃物です。ユーモアや怪奇性あふれる作風で知られる国芳の一風変わった木曾街道をお楽しみください。



歌川国芳「木曾街道六十九次之内 巖 犬山道郎」

掲載画像はすべて、公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵
※展示内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1
川崎駅前タワー・リパーク3F
TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>

【アクセス】JR川崎駅北口東より徒歩2分
もしくは中央東口より徒歩3分、
京急川崎駅より徒歩2分

【休館日】月曜日
(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)
年末年始、展示替えの期間

【開館時間】11時から18時30分まで(入場は18時15分まで)

【観覧料】500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)



ホームページ、Facebook、Twitterにて
情報発信中



ホームページ

Facebook

Twitter

ミューザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

MUZAランチタイムコンサート

平日昼間の40分コンサート。クラシックにとどまらず多彩なジャンルの本格的な演奏を、なんとワンコイン500円でお楽しみいただけます！

【時間】12:10開演(11:30開場／12:50終演予定／途中休憩なし) 【料金】全席指定500円

4月19日(火)

異端児二人による鍵盤数176から奏でる 衝撃のピアノスペクタクル！

【出演】アン・セット・シス ピアノ：山中惇史、高橋優介

【曲目】レスピーギ(山中・高橋編)：ローマの祭り、モーツァルト：4手のためのソナタ ニ長調K.381
J.ウィリアムズ(山中編)：映画「ハリーポッター」より 他
※当初告知内容から変更がございます。



アン・セット・シス@Takafumi Ueno

5月24日(火)

川崎信用金庫 Presents

いろいろな鍵盤楽器で聴くJ.S.バッハの魅力

【出演】パイプオルガン・チェンバロ・ポジティブオルガン：大塚直哉

【曲目】J.S.バッハ：プレリュードとフーガ ハ長調(『平均律クラヴィーア 第1巻』より)
J.S.バッハ：プレリュードとフーガ 変ホ長調(『クラヴィーア練習曲集 第3部』より) 他



大塚直哉
©Eiji Shinohara

6月14日(火)

アがる!弦楽四重奏

～オリジナル、ポップス、ジャズ and MORE!

【出演】Quartet Paradox

(ヴァイオリン：西原史織・大槻桃斗、ヴィオラ：世川すみれ、チェロ：飯島奏人)
ピアノ：畑野圭慧

【曲目】クワルテット・パラドックス：霖-RIN-、ビル・エヴァンス：ワルツ・フォー・デビー 他



Quartet Paradox

畑野圭慧

7月12日(火)

JFE Presents

若手オルガニストによるリサイタル

【出演】パイプオルガン：ミューザ・ソリスト・オーディション2021合格者



こどもフェスタ2022 春

ゴールデンウィークは家族みんなでミューザへ! 楽しいイベント盛りだくさんです。

5月5日(木・祝)

- おはなしオルガン
- パイプオルガンミニコンサート&照明ショー

5月3日(火・祝)

- 家族で「音のワークショップ」オンライン!

会場
ミューザ川崎
シンフォニー
ホール

参加費
無料

イベントの詳細・お申込みはこちらから

申込受付期間

4月8日(金)23:59まで

※申込み多数の場合は厳選なる抽選を行います。



新型コロナウイルス感染症の影響により、公演内容、チケット発売等が変更になる場合がございます。

最新情報はミューザ公式ホームページにてご確認ください。

お申込み・お問合せ ●ミューザ川崎シンフォニーホール

[TEL] 044-520-0200(10:00～18:00) [チケットカウンター] 10:00～19:00

[Web] ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

ミューザ

検索

バッハ・コレギウム・ジャパン

J.S.バッハ:マタイ受難曲 BWV244

鈴木雅明率いるバッハのスペシャリスト集団バッハ・コレギウム・ジャパンが8年ぶりにミューザの舞台に帰ってくる。宗教音楽の最高傑作によってミューザが崇高な響きで満たされる。

4月17日(日)15:15開場 16:00開演

[出演] 指揮:鈴木雅明

ソプラノ:ハナ・ブラシコヴァ、中江早希

アルト:ベンノ・シャハトナー、青木洋也

エヴァンゲリスト(福音史家):トマス・ホップス

テノール:櫻田 亮

バス:加来 徹、渡辺 祐介

合唱・管弦楽:バッハ・コレギウム・ジャパン

[曲目] J.S.バッハ:マタイ受難曲 BWV 244(日本語字幕付き)

[料金] S席10,000円 A席8,000円 B席7,000円 C席6,000円

U25(小学生~25歳以下)各席半額

鈴木雅明
©Marco Borggreve



©Hikaru Hoshi

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集第177回

ノット×直球ブラームス!

ジョナサン・ノットが東響の音楽監督に就任して9シーズン目。年々音楽的な成果をあげているこのコンビで、ブラームスの交響曲第3番を直球勝負! 前半はフランスの現代音楽作曲家パスカル・デュサパンが2019年に作曲した、オルガンとオーケストラのための二重奏曲「WAVES」(日本初演)にミューザのホールオルガニスト・大木麻理が挑みます。

5月15日(日)13:15開場 14:00開演

[出演] 指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)

オルガン:大木麻理(ミューザ川崎シンフォニーホール・ホールオルガニスト)

[曲目] ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲

デュサパン:オルガンとオーケストラのための二重奏曲「WAVES」(日本初演)

ブラームス:交響曲 第3番 ヘ長調 op. 90

[料金] S席7,000円 A席6,000円 B席4,000円 C席3,000円

当日学生券1,000円(要問合せ)



ジョナサン・ノット
©K.Nakamura



大木麻理
©Takashi Fujimoto



東京交響楽団
©K.Nakamura

モーツァルト・マチネ 第49回

新緑のモーツァルト~イタリアの思い出

今シーズン最初のモーツァルト・マチネは1770年代のイタリアが舞台。モーツァルトがイタリアにいたころに作曲されたボッケリーニのチェロ協奏曲では、上村文乃がオリジナル版を披露します。

5月28日(土)10:30開場 11:00開演

[出演] 指揮:原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者)

チェロ:上村文乃

管弦楽:東京交響楽団

[曲目] モーツァルト:交響曲第10番 K.74、交響曲第12番 K.110(75b)

サン=ジョルジュ:交響曲第2番 op.11-2

ボッケリーニ:チェロ協奏曲第9番 G.482

[料金] 全席指定4,000円

U25(小学生~25歳以下)1,500円



原田慶太楼
©Claudia Hershner



上村文乃
©Goro Tamura



2 森村学園中高等部管弦楽部第17回定期演奏会

指揮: 深井祥二
J. シベリウス: 交響詩《フィンランディア》/ A. ボロディン: 《イーゴリ公》より抜粋 他

全席指定/無料 ※要事前申込み

お問合せ | 森村学園中高等部管弦楽部 080-5464-8786

3 ミューザ川崎 ホリデーアフタヌーンコンサート2022前期 東京グランド・ソロイスト 《ピアソラの四季》

バンドネオン: 三浦一馬 ヴァイオリン(コンサートマスター): 石田泰尚 東京グランド・ソロイスト
【オール・ピアソラ・プログラム】フーガと神秘、デカリシモ、較、悪魔のロマンス、アディオス・ノニーノ、タンガアンゴ、ブエノスアイレスの四季 他

全席指定6,000円 舞台後方席3,000円

お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

3 上野通明 チェロ・リサイタル

チェロ: 上野通明 ピアノ: 阪田知樹
ヒンデミット: 無伴奏チェロ・ソナタ/リスト: 悲しみのゴンドラ/シューベルト: ロンド/武満徹: オリオン/ブリテン: チェロ・ソナタ 他

全席指定5,000円 シルバー&U25指定 4,500円 舞台後方席2,000円 シルバー&U25舞台後方席1,500円

お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

9 ホールアドバイザー秋山和慶企画 オークストラで楽しむ映画音楽XIII

14:20~出演者によるブレイク 指揮: 秋山和慶 ナビゲーター: 中井美穂 ゲスト: 久石譲(指揮・ピアノ)* 三浦文彰(ヴァイオリン)** 管弦楽: 東京交響楽団
ジョン・ウィリアムズ: レイダース・マーチ、『E.T.』より フライング・テーマ、『シンドラーのリスト』* 久石譲: 『私は貝になりたい』*、交響組曲『天空の城ラピュタ』*

完全・当日券なし

全席指定 ¥7,000 ④¥6,000 ③¥5,000 ②¥4,000 U25(小学生~25歳以下): 各席半額

お問合せ | MUZA チケット

10 麻生フィルハーモニー管弦楽団 第74回定期演奏会

指揮: 川本貢司 ピアノ: 三船優子
ベルリオーズ: 序曲『ローマの謝肉祭』/ フォーレ: 組曲『ペレアスとメリザンド』/ ストラヴィンスキー: バレエ音楽『ペトルーシュカ』*

全席指定¥1,000

お問合せ | 麻生フィルハーモニー管弦楽団 info@asaophil.org チケット

16 ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第176回

指揮: 小林研一郎 ヴァイオリン: 前橋汀子
メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲/ドヴォルザーク: 交響曲第9番『新世界より』

全席指定 ¥6,000 ④¥5,000 ③¥4,000 ②¥3,000 当日学生券¥1,000(要問合せ)

お問合せ | MUZA 東響 チケット

17 バッハ・コレギウム・ジャパン J.S. バッハ: マタイ受難曲

指揮: 鈴木雅明 合唱・管弦楽: バッハ・コレギウム・ジャパン 他
J.S. バッハ: マタイ受難曲(日本語字幕付き)

¥10,000 ④¥8,000 ③¥7,000 ②¥6,000 U25(小学生~25歳)各席半額

お問合せ | MUZA チケット

19 MUZAランチタイムコンサート 4月 異端児二人による鍵盤数176から奏でる衝撃のピアノスペクトル!

アン・セット・シス(ピアノ: 山中惇史、高橋優介)
レスピーギ(山中・高橋編): ローマの祭/モーツァルト: 4手のためのソナタ/J.ウィリアムズ(山中編): 映画『ハリーポッター』より 他

全席指定¥500

お問合せ | MUZA チケット

23 日本フィルハーモニー交響楽団 第376回横浜定期演奏会

指揮: ピエタリ・インキネン 管弦楽: 日本フィルハーモニー交響楽団
シベリウス: 交響詩《エン・サガ》/ ベートーヴェン: 交響曲第2番、交響曲第4番

¥8,000 ④¥6,500 ③¥6,000 ②¥5,000

お問合せ | 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911/ticket-order@japanphil.or.jp チケット

24 東京交響楽団 川崎定期演奏会 第85回

指揮: リオネル・ブランギエ ピアノ: リーズ・ドゥ・ラサール
サロネン: ヘルリクス/ラヴェル: ピアノ協奏曲、高雅で感傷的なワルツ/ストラヴィンスキー: 組曲『火の鳥』(1919年版)

¥8,000 ④¥6,000 ③¥4,000 ②¥3,000 ①¥2,500

お問合せ | TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511 東響 チケット

29 東京交響楽団キッズプログラム 0歳からのオーケストラズ・ラシアン・プラス meets 東京交響楽団

指揮: 水戸博之/オカビ 金管五重奏: ズーラシアン・プラス 管弦楽: 東京交響楽団
小笠原寿子: 親子のファンタジア/アンダーソン: 舞臺の美女/イヴァン・ボリカ(フィンランド民謡/編曲: 高橋宏樹)/ベルリオーズ: ローマの謝肉祭 他

大人¥3,500 子ども(中学生以下)¥1,500

お問合せ | TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511 東響 チケット

30 公演予定

ご来場前には必ず公式サイト「ミューザ川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い」をご確認ください

お客様へのお願い

- 館内でのマスクの常時着用(ワクチン接種済みの方もマスクの常時着用をお願いします)
※マスクを着用いただけない方は入場・チケットのご購入をお断りさせていただきます。
- こまめな手指消毒、入場時のサーマルカメラによる検温、人と人との適切な距離の確保にご協力ください。
- 出演者への掛け声、発声、お客様同士の会話はお控えください。
- 咳エチケットを守り、まわりのお客様への配慮をお願いします。
- 次の症状がある場合は、ご来館・ご利用をお控えください
- 37.5℃以上の発熱または、平熱と比べて高い発熱がある方
- 風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、のどの痛みなど)がある方 ●強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
- 味覚や嗅覚に異常がある方 ●身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方
- 過去2週間以内に入国制限、入国後の経過観察を必要とされる国・地域への訪問歴および該当在住者との濃厚接触がある場合
- PCR検査で陽性と判断された者と接触がある方 ●その他、体調に不安がある方

新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」(神奈川県LINEコロナお知らせシステム)のご登録をお願いします。

チケット購入時のお願い

- チケットをお持ちでない場合は、必ずホームページの「当日券のご案内」をご確認いただくか、事前にチケットセンター(044-520-0200)に残席状況をお問い合わせの上、お越しください。
- 万が一クラスター(集団感染)の発生が明らかになった場合、保健所に入場者の情報を提供する場合がごあります。
- チケットカウンターおよび、当日券カウンター前では間隔をあけてお待ちください。
- チケットカウンターではカウンター前の混雑を避けるため、当面の間、カウンターでの直接購入を控え、予約引き取りを推奨しております。事前にチケットをご予約の上、お越しくださいようご協力をお願いいたします。

館内設備について

- 当面の間、ドリンクコーナー・ショップの営業はございません。
- 当面の間、クロックはご利用いただけません。
- 冷水器の使用は停止しております。
- 換気のため、通常よりも空調を強めにしております。また、隣席を空けている公演は普段よりも寒く感じる場合がございます。(プランケットの貸し出しは停止しております)

※2022年2月8日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報は各主催者へお問合せください。

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミューザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せください。

東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。

チケット マークの付いた公演は、ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンターにて取り扱いしております。

友 マークの付いた公演は、ホール友の会員割引がごあります(セット券等を除く)。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、席数を減らして開催する公演がございます/残席状況はお問合せ下さい/売切れの場合は何卒ご容赦下さい

ミューザ川崎
シンフォニーホールの
取り組みとお願い



「東海道五十三次 押絵羽子板展」



押絵とは、絵柄を細かい部分ごとに分け、綿を入れて厚みを持たせながら布で包んだ後、元の図柄に張り重ねて、立体的に絵を作り上げる伝統的な技法です。江戸時代には、人気役者などの押絵羽子板が多く作られ、観賞用の羽子板として人気を博しました。

今回、東海道かわさき宿交流館において、歌川豊国が描いた『役者見立東海道五十三駅』を題材とした押絵羽子板など57点を展示しました。これらの作品は、鎌倉在住の押絵工芸作家吉田光壽さんが、長い年月をかけて作り上げたもので、題材と関連ある地域で活用して欲しいとの思いから、交流館へ寄贈くださいました。

一つ一つ丁寧に作り上げられた押絵羽子板は、華やかさに加え、役者の躍動感までも表現されており、見学に訪れた人々の目を、大いに楽しませていました。

(1月15日～3月13日 東海道かわさき宿交流館)

ラゾーナ川崎プラザソル 開館15周年記念公演 俺は黙って鍋を振る



JR川崎駅直結・ラゾーナ川崎プラザにある劇場「ラゾーナ川崎プラザソル」の開館15周年を記念する演劇公演。今年は、川崎にあるとある中華料理屋を舞台に、1972年・1992年・2022年の3つの時代を描く、心温まるヒューマンドラマ。コメディ要素も多分にあり、笑えて泣けて、ほっとするようなストーリーに好評をいただきました。

障がいのあるお客様向けの観劇サポートとして、字幕ガイド・音声ガイドを今年初めて導入(日時・人数限定)。また千穂楽の本番をライブ配信、アーカイブ配信を実施し、たくさんの方のいろいろな形で観劇いただきました。

【お客様の声より】

- 厨房の音、炒飯の香り、まるで本物の店先にいるような臨場感がありました。
- まさに美味しい中華料理を食べたような、明日への活力となる作品でした。
- 笑いあり涙あり、まさに『ザ! 演劇』な人情味

溢れる熱い作品。

- 川崎の街に来ると感じる人情溢れる作品で、ほっこり温かな気持ちになりました。

(1月22日～30日 ラゾーナ川崎プラザソル)

講演会

「小倉擬百人一首」について



展覧会「小倉擬百人一首」に関連して、講演会を開催しました。「小倉擬百人一首」は小倉百人一首の和歌に擬えた100枚揃いの錦絵シリーズで、江戸時代後期の人気絵師、歌川国芳、歌川広重、三代歌川豊国(国貞)の合作により作られました。図の多くが歌舞伎の名場面を描いたものとなっており、画中人物の心境や場面の情景にあわせた和歌が添えられています。

講演は「擬える」の定義から始まり、本シリーズの趣向を知る手掛かりとして「見立絵」という古典的題材を当世風俗に変化させた浮世絵を紹介しました。また、全100図から10点を抜粋し、図と和歌をどのように結び付けているのかについて解説しました。最後に、「なぜ擬えたのか?」という点について、天保の改革を取り上げ、考察を展開しました。

ご参加のお客様からは、「詳しい解説を聞き、作品をより深く味わうことができた」「浮世絵だけではなく、和歌や歌舞伎についても知ることができた」との感想をいただきました。

(1月29日 川崎浮世絵ギャラリー)

川崎・しんゆり芸術祭(アルテリカしんゆり)発 おでかけアート講座2021 人形劇の舞台裏 ～ひとみ座&デフパペットシアター アトリエ・稽古見学～



アーティストや舞台・映像のプロフェッショナルから芸術の魅力を聞く「アート講座」で、人形劇団ひとみ座を訪問しました。「ひょっこりひょうたん島」をはじめ数多くの人形劇作品を制作するひとみ座は、川崎市中原区に稽古場・アトリエを含む拠点を持ち、全国で公演活動を行っています。ろう者と聴者が共に人形劇をつくる「デフ・パペットシアター・ひとみ」や、伝統人形芝居「乙女



文楽」もひとみ座が母体となっています。

新作人形劇2作品の稽古場では、役者が人形の動きとセリフを合わせる様子や、舞台装置を動かす様子を間近で見学しました。続く人形操作体験では、過去の公演で使用された実際の人形に自由に触れ、動かす方を体験。参加者の皆さんは思うように人形を動かすのが難しいことに驚きつつ、劇団員の方からアドバイスをもらいながら、様々な動きを試すのを楽しんでいる様子でした。さらに、人形や舞台装置を制作するアトリエや、過去に使用した人形が保管されている倉庫を見学するなど、人形が作られてから動き出すまでを学ぶ貴重な時間となりました。(2月12日 人形劇団ひとみ座)

ミューザ川崎シンフォニーホール ホールアドバイザー企画公演



©Tomoko Hidaki

ミューザ川崎シンフォニーホール ホールアドバイザーによる公演を2週にわたり開催しました。2月19日は、松居直美企画による「セザール・フランク生誕200年メモリアル・オルガンコンサート」。フランス近代の音楽の礎を気づいたフランクの世界を三人のオルガニストによって、抒情的な旋律、シンフォニックな響き、多彩で魅惑的という3つの切り口からお届けしました。

【お客様の声より】

- 三人の演奏者の力量が高く、其々の個性も伺えて、大変聴き応えがありました。
- 3部構成でパイプオルガンをじっくり聴ける良い企画だと思います。

2月26日は、小川典子企画「女の愛と生涯」。ピアノ・ソロ曲を主に演奏してきた世界的ピアニスト小川典子と欧州各地の歌劇場での経験豊富なソプラノの市原愛が、女性の心情を描いたシューマンの「女の愛と生涯」を情熱的に披露しました。

【お客様の声より】

- コンサートのテーマのように、歌も演奏も朗読も女性の愛とやさしさに溢れていました。
- 訳詩の朗読を聞いてからの演奏という形式がとてもよかった。

(2月19日、2月26日 ミューザ川崎シンフォニーホール)

アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。□ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2022.4

		1 Fri	2 Sat	3 Sun	4 Mon	5 Tue	6 Wed	7 Thu	8 Fri	9 Sat	10 Sun	11 Mon	12 Tue	13 Wed	14 Thu	15 Fri	16 Sat	17 Sun	18 Mon	19 Tue	20 Wed	21 Thu	22 Fri	23 Sat	24 Sun	25 Mon	26 Tue	27 Wed	28 Thu	29 Fri	30 Sat	5/1 Sun				
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室																																			
	第2展示室	一線美術会 神奈川支部展 (絵画) 3月29日(火) ～4月3日(日)						横浜書道学校 書陵展 4月7日(木)～10日(日)					須山会100人展(写真) 4月12日(火)～17日(日)					フォトサークル写撮(写真) 4月19日(火)～24日(日)																		
	第3展示室										写真展『いつか何処かで…』 4月12日(火)～17日(日)							フォトクラブ川崎 写真展 4月19日(火)～24日(日)																		
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間		有料 今に見る江戸美人 国貞・英山・英泉 3月19日(土)～4月24日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)																							有料 歌川国芳 木曾街道六十九次之内 4月29日(金・祝)～6月5日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)											
ミュージア川崎シンフォニーホール 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】4/18(月)																															IPMS JAPAN定例会 モデラーズミーティング2022春 (立体物、模型) 4月30日(土)					
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL.433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		第30回彩友会展(油絵) 4月1日(金)～6日(水)						花友舞展 (切り絵、写真、友禅染) 4月8日(金)～13日(水)						川崎中原の空襲・戦災を記録する会 第11回中原空襲展 (パネル) 4月15日(金)～20日(水)※18日休館						さがみ会写真クラブ 第26回写真展 4月22日(金)～27日(水)																
川崎市民プラザ 屋内広場(高津区) 高津区新作1-19-1 TEL.888-3131 【休館日】年末年始ほか		鯉のぼり吹き流し展示 4月6日(水)～5月5日(木・祝)																																		
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL.888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		アトリエどんぐり(ナザレ美術) 2022作品展(絵画・粘土) 4月1日(金)～6日(水)																													宮前市民サークル連絡会 みやまえJAM2022 (木工品・絵手紙) 4月22日(金)～27日(水)					
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL.935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																															多摩区文化協会 多摩区春のいけばな展 4月22日(金)～27日(水)					
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)	企画展	有料 「第25回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」展 2月19日(土)～5月15日(日) 観覧料:一般700円、高・大学生・65歳以上500円、中学生以下は無料 ※企画展・常設展のセット料金																																		
	常設展	有料 「岡本太郎と夜ー透明な渾沌」展 1月20日(木)～5月8日(日) 観覧料:一般700円、高・大学生・65歳以上500円、中学生以下は無料 ※企画展・常設展のセット料金																																		
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL.951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		しんゆりスケッチの会水彩画展 4月1日(金)～5日(火)						ジョイパレット作品展(絵画) 4月8日(金)～13日(水)						麻生区の宝を発見し伝える会 カブト虫サミット2 (カブト虫等の昆虫ポスター展示) 4月15日(金)～17日(日)						麻生いけばな協会花展 4月23日(土)～25日(月)						クリアティブアート展(絵画) 4月29日(金・祝)～5月4日(水・祝)										

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

令和元年東日本台風の被害により、当面の間、休館させていただきます。



川崎市市民ミュージアム オンラインショップ

過去に開催した展覧会の図録や、川崎市にちなんだ資料など、約170点を取り扱っております。

『商品ピックアップ』

図録

「のらくろであります！」

田河水泡と子供マンガの遊園地(ワンダーランド)」

1,980円

明治から始まる子供向けマンガの歴史をふまえ、田河水泡が戦前期のマンガやその他の分野に残した足跡と影響を軸とし「のらくろ」とともに昭和戦前期に花開いた、知られざる「子供マンガ」の豊かな世界を紹介した展覧会の図録です。

図録

「市制90周年記念 近代川崎人物伝
～川崎の礎を築いた偉人たち～」

814円

川崎市市制90周年の際に実施した展覧会の図録です。政治・産業・文化・地域振興などの分野で近代川崎の発展の礎を築いた先人にスポットをあて、その人物像と業績を紹介しています。石井泰助、森安次郎、上田忠一郎など著名な13人を取り上げております。

カタログ

「『想起される風景』市野 悠 二井矢 春菜」

660円

2022年3月末まで市民ミュージアムのHP上で開催していたオンライン展覧会のカタログです。

当館の版画アトリエにて指導員を務めていた、市野悠と二井矢春菜の二人展を開催しました。

古い写真をもとに同じ場所へ行き、その体験をモチーフとした石版画や、立体作品を制作する市野氏。身近な自然との出会いから生まれる小さな喜びをモチーフとし、シルクスクリーン作品を制作する二井矢氏。

カタログでは、展覧会で紹介していた作品と、作家へのインタビューなどを掲載しております。

川崎物語集 巻1～巻6

各523円

「川崎物語集」は、川崎の民話調査団が収集した資料を、民話調査団と川崎市市民ミュージアムが編集したものです。

川崎市の各地域で生まれた民話を、時には微笑ましく、時には肝を冷やす話など多数掲載しております。

川崎市市民ミュージアムオンラインショップURL

<https://www.kawasaki-museum.jp/shop/>

ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



ホームページ



Facebook



Twitter



Instagram

川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉 有料

新型コロナウイルス感染拡大対策のため、開催内容が変更となる場合がございます。

企画展／2022年2月19日(土)～5月15日(日)

「第25回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」展

時代に先駆けて、たえず新たな挑戦を続けてきた岡本太郎。

岡本太郎現代芸術賞は、岡本の精神を継承し、自由な視点と発想で、現代社会に鋭いメッセージを突きつける作家を顕彰するべく設立されました。

今年で25回目を迎える本賞では、578点の応募があり、24名(組)の作家が入選を果たしました。21世紀における芸術の新しい可能性を探る、意欲的な作品をご覧ください。



第25回岡本太郎現代芸術賞 岡本太郎賞 吉元いづみ
《The thread is Eros, it's love!》

常設展／2022年1月20日(木)～5月8日(日)

「岡本太郎と夜ー透明な渾沌」展

「夜ー透明な渾沌」、この言葉は岡本の著書、『わが世界美術史 美の呪力』の章タイトルです。「岡本太郎と夜」、この組み合わせは一見意外に思えるかもしれませんが。《太陽の塔》や、原色を多用した鮮烈な色彩一こうしたイメージからか、ときに「太陽の人」と呼ばれた岡本ですが、岡本と夜の関係は思いのほか、深いものなのです。代表作のひとつでもある《夜》をはじめとし、1948年に結成した芸術団体「夜の会」も、岡本を語るうえで欠かせないでしょう。さらに岡本の描いたさまざまな「夜」を、著作における言葉を引用しながら展示します。本展では、「夜」というキーワードによって岡本作品を読み解くことで、その新たな一面をご紹介します。岡本が「透明な渾沌」と称した夜の世界観をお楽しみください。



《夜》1947年

展覧会料金等

観覧料：企画展とのセット料金

一般700(560)円、高・大学生・65歳以上500(400)円、中学生以下は無料
※()内は20名以上の団体料金

休館日：月曜日(3月21日、5月2日を除く)、3月15日(火)、3月22日(火)、5月10日(火)・11日(水)

企画展関連イベント

■「お気に入りを選びよう！」

第25回TARO賞入選作品の中から、ご来館の皆さまにお気に入り作品を投票していただきます。投票の結果は、ホームページで発表するとともに、上位の作家には記念品を進呈します。

●期間：2022年2月19日(土)～4月17日(日) ●料金：無料(要観覧料)
●場所：ギャラリースペース ●結果発表：2022年4月21日(木)(予定)

■「お手紙プロジェクト」

第25回TARO賞入選作家にお手紙を書いてみませんか？展示室出口近くにコーナーを設置します。作家からお返事がくるかも！

●期間：2022年2月19日(土)～5月15日(日)

■第25回TARO賞ギャラリートーク

入選作家によるギャラリートークです。※詳細はホームページをご確認下さい。

●日時：3月27日(日)、4月9日(土)、4月23日(土)、5月15日(日) 各日14:00～(予定)

その他イベント

■はいはい&よちよち美術館ツアー

小さいお子さんとご家族のための鑑賞ツアーです。太郎さんの作品を、お子さんと一緒にゆったりと楽しみませんか。

●日時：4月13日(水)、5月18日(水)、6月8日(水)
10:30～11:30

●対象：3カ月～3才までのお子さんご家族の方
●定員：5組 ●場所：常設展示室 ●料金：無料(保護者のみ要観覧料)
●申込：電話受付(4/13は3/30、5/18は5/4、6/8は5/25(水) 10:00から受付開始)、先着順

■TARO鯉に挑む!

太郎さんが空を悠々と舞う鯉のぼりをつくりたいと「自由に勝手に描いた」TARO鯉。自分の鯉のぼりをつくって大空を泳がせてみませんか？母の塔前広場に実際に吊るして展示します。

●日時：4月23日(土)、24日(日)①10:00～12:00 ②13:30～15:30
●対象：小学生以上(未就学児は要保護者同伴)
●定員：各回10名 ※付き添いは1名まで ●場所：展示室、創作アトリエ
●料金：無料(高校生以上は要観覧料)
●申込：電話受付(4/8(金)10:00から受付開始)、先着順
●展示期間：5月1日(日)～5日(木・祝)ー開館時のみ、雨天中止
●返却期間：5月7日(土)～15日(日)ー開館時、希望者のみ



※その他、関連イベントは当館ホームページで随時お知らせします。<https://www.taromuseum.jp>

多摩区杉形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 FAX.900-9966

【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分

専修大学前下車徒歩6分

【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)

【休館日】月曜日(3月21日、5月2日を除く)、3月15日(火)、3月22日(火)、5月10日(火)・11日(水)

<https://www.taromuseum.jp>

ホームページ、Facebook、Twitterにて情報発信中



ホームページ



Facebook



Twitter



アルテリオ小劇場

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200 <https://kawasaki-ac.jp/th/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
お問合せ●川崎市アートセンター 044-955-0107



川崎・しんゆり芸術祭2022

ベビーミニシアターフェスティバル～『あるく』『響鳴』『アル』～

川崎・しんゆり芸術祭に今年もベビーシアターが登場します。ベビーシアターは、世界的に注目を集め、新たな芸術分野として発展しつつある、人生の始まりを祝福する文化芸術体験です。小さな小さな人たち、これからうまれてくる命、そして小さな人たちと共にある大人たちに届けたい、韓国の演出家・神経心理学者と日本のアーティストが創作する実験的ミニシアターです。



『あるく』原田正俊



『響鳴』山崎倫子・大浴ひろ



『アル』中市真帆

2022年5月3日(火・祝)11:00開演／5月4日(水・祝)11:00開演 ※開場は開演の30分前

★5月3日14:00より、リラックス公演を行います。

これは配慮が必要なお子さまや障がいのあるお子さまと、その保護者の方を対象とした公演です。参加に際してのご心配な点や配慮が必要なことなど、お気軽にご相談ください。お問合せ・お申込みは直接劇場(TEL:044-955-0107)までお願いします。

【演出】ジャッキー・E・チャン 【出演】『あるく』原田正俊、『響鳴』山崎倫子・大浴ひろ、『アル』中市真帆

【チケット】大人ベビーペア2,200円、大人2,200円、ベビー追加500円(全席自由・税込)

※対象年齢 一般公演:0～2歳未満 ※対象年齢以外のお子さまの入場はお断りいたします。ただし、リラックス公演は要相談

ファミリーシアター to R mansion
「へんてこうじょう」

毎年ゴールデンウィークに開催される川崎・しんゆり芸術祭。今年は、世界各国の演劇祭等で幅広く活躍するto R mansion(トゥアルマンション)が川崎市アートセンターに初登場!!

色とりどりの鮮やかな箱、ピアノ生演奏など、演劇、ダンス、音楽、絵画といった多様な要素が組み合わされた舞台はまさに総合芸術!客席とコミュニケーションを取りながら展開する、大人から子どもまで、みんなで楽しめる参加型舞台です。

2022年5月8日(日)11:00開演／14:00開演

※開場は開演の30分前

【演出】上ノ空はなび 【共同演出】小島康嗣 【音楽・演奏】イーガル

【出演】to R mansion、江戸川じゅん兵、イーガル

【チケット】大人子どもペア3,000円、大人2,500円、子ども1,000円(全席指定)

※3歳以下は大人1名につきひざ上1名無料



photo 金子愛帆

【チケット取扱い】アルテリカチケットセンター

- tel 044-955-3100(10:00～17:00 3月末まで平日のみ、4/1から毎日営業) ●web <https://www.artericca-shinyuri.com/>
- 窓口 川崎市アートセンター(9:00～19:30、原則毎月第2月曜日を除く) ほか

お客様への
お願い

- ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- 発熱や咳の症状など、体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防策を行ないます。詳細はHPをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の影響により、開催を検討する場合がございます。

※公演やチケットについては川崎市アートセンター(044-955-0107)までお問合せ下さい。

貸館のご案内

アルテリオ小劇場では施設の貸出を行なっております。演劇・ミュージカル・ダンス・コンサート・発表会・セミナーなど様々な形態でご利用頂くことができます。基本形式193席の客席を有する舞台に加え、大・中・小と広さの異なる3つの楽屋、作業場や楽屋代わりとしても利用可能な工房もございます。詳細は川崎市アートセンターHP <https://kawasaki-ac.jp/th/>をご覧ください。



『THE RESCUE 奇跡を起こした者たち 4K』

3/26(土)より上映

2021年|アメリカ|カラー|ビスタ|1h47|DCP

監督:エリザベス・チャイ・ヴァサルヘリイ、ジミー・チン

2018年6月23日、タイのタムルアン洞窟。地元のサッカーチーム12人とコーチの合計13人が豪雨により浸水した洞窟内に閉じ込められた。特殊能力の必要な洞窟ダイビングは死のリスクと向き合わせである。タイムリミットが迫るなか、世界から洞窟ダイバーたちが集結。世界中で報道された救出の舞台裏を捉えたドキュメンタリー。



©2021 NGC NETWORK US, LLC. All Rights Reserved.

『白い牛のバラッド』

3/26(土)より上映

2020年|イラン・フランス|カラー|ビスタ|1h45|DCP

監督:ベタシュ・サナイハ、マリラム・モガッダム

出演:マリラム・モガッダム、アリエザ・サニファル、プーリア・ラヒササム

愛する夫を死刑で失い、ろうあの子を育てながら必死に生活するミナ。1年後に突然、夫の無実が明かされ深い悲しみに襲われる。賠償金よりも判事に謝罪を求める彼女の前に、夫の友人を名乗る男が現れる。親切に彼に心を開くが、二人をつなげる“ある秘密”には気づいていなかった。ベルリン国際映画祭出品作品。



『三度目の、正直』

3/26(土)より上映

2021年|日本|カラー|ビスタ|1h52|DCP

監督:野原位

出演:川村りら、小林勝行、出村弘美、川村知

パートナーの連れ子が海外留学している月島春は寂しさを抱えるなか、記憶を失った青年と出会い、彼を育てたいと願う。一方、春の弟の妻は精神不調を抱えつつ幼い子どもを育てていた。やさしさのすれ違いと不安、それぞれの「家族」のバランスは崩れ始める。濱口竜介監督と脚本コンビを組む野原位の劇場デビュー作。



©2021 NEOPA Inc.

『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』

4/2(土)より上映

2022年|日本|カラー|ビスタ|1h41|DCP

監督・撮影・語り:信友直子

広島県呉市。アルツハイマー病を患った母を98歳の父が介護する日々。そんななか、新型コロナの波が押し寄せて事態は急変する。父は、母が病気になるまで、励まし、退院後を見届けて筋トレを開始する。東京で働く一人娘の監督が描いた前作『ぼけますから、よろしくお願いします。』の続編ドキュメンタリー。



©2022『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』製作委員会

『アネット』

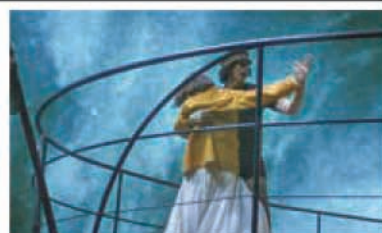
4/2(土)より上映

2021年|仏・独・ベルギー・日本|カラー|ビスタ|2h20|DCP|PG12

監督:レオス・カラックス

出演:アダム・ドライバー、マリオン・コティヤール、サイモン・ヘルバーク

悲劇的な死のオペラを歌うアンと挑発的な人気コメディアン・ヘンリーのセレブカップルはメディアの注目と称賛的となった。しかし運命は楽曲とともに不吉へと流れだす。カラックス監督が長年ファンだというバンド・スパークスとのミュージカルでの共作が叶った2021年カンヌ国際映画祭オープニング&監督賞作品。



©2020 CG Cinéma International / Théo Films / Tribus P Films International / ARTE France Cinéma / UGC Images / DETAILFILM / EUROSPACE / Scope Pictures / Wrong men / Rbri (Télévisions belges) / Piano

『GAGARINE／ガガーリン』

4/2(土)より上映 副音声付き上映の回あり(要予約)

2020年|フランス|カラー|シネスコ|1h38|DCP

監督:ファニー・リアタール、ジェレミー・トルイユ

出演:アルセニ・バティリ、リナ・クードリ、ジャミル・マクレイヴン、ドニ・ラヴァン

パリ郊外に実在した公営住宅ガガーリン。赤レンガの大規模団地に住む16歳のユーリは、宇宙への憧れを秘めつつ、2024年パリ五輪のために取り壊される団地にとどまり、帰らぬ母を待ちわびる。ディアナとの初恋、親友フサムとの友情によって少年の繊細な心の機微が映し出される。2020年カンヌ国際映画祭公式選定作品。



©2020 Haut et Court - France 3 CINÉMA

『ゴヤの名画と優しい泥棒』

4/9(土)より上映

2020年|イギリス|カラー|シネスコ|1h35|DCP

監督:ロジャー・ミッシェル

出演:ジム・ブロードベント、ヘレン・ミレン、フィオン・ホワイトヘッド

197年の歴史を誇る世界屈指の美術館ロンドン・ナショナル・ギャラリーでの唯一の盗難事件。犯人は、孤独な老人たちの公共放送の受信料の肩代わりを、盗んだ絵画で取引しようと計画したのだった。そしてさらなる優しい嘘が隠されていた。大ヒット作『ノッティングヒルの恋人』のロジャー・ミッシェル監督の長編遺作。



©PATHE PRODUCTIONS LIMITED 2020

毎月 第三火曜日 ラゾーナ寄席 のお楽しみ 2022

第114回

2022年

4月19日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演…三遊亭遊馬・桂米多朗・桂伸べえ・柳亭楽ぼう

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



三遊亭遊馬

能「千手」山階彌右衛門 撮影:前島吉裕

新能

—TAKIGI-NOH—

第47回 川崎大師

会場 ● 大本山川崎大師平間寺 特設舞台

雨天時・信徒会館(※)

※雨天時は、会場スペースの都合により、S席チケット購入者のみご入場とさせていただきます。

日時 ● 令和4年5月24日(火)

17時半開演(16時半開場)

「風薫る宵のうつろいとともに堪能する幽玄の世界」
かがり火を焚いて、幻想的な参開気の中で能・狂言を上演する「新能」
屋外の開放的な空間で、格調ある舞台を気軽に楽しむことができ、初心者の方にもおすすめです。

令和元年度川崎大師新能上演風景 撮影:前島吉裕

演目 ● 新能法楽 大導師 貫首 藤田隆乗(大本山川崎大師平間寺)

狂言「蚊相撲」三宅右近

能「千手 郭曲之舞」山階彌右衛門、観世三郎太

他 仕舞等

※開演前17時より演目の見どころ解説を予定しています。

主催 ● 川崎大師新能実行委員会 共催 ● 一般社団法人川崎市観光協会、公益財団法人川崎市文化財団
後援 ● 川崎市、大本山川崎大師平間寺
お問い合わせ ● 川崎市文化財団 川崎大師新能係 TEL 044-272-7366(平日9時～17時)

料金 ● S席 6,500円(区分指定・区分内自由/雨天時 信徒会館入場可)

A席 4,500円(区分指定・区分内自由/雨天時 払い戻し)

U25(A席)2,000円(25歳以下の方対象/当日要身分証/区分内自由席/雨天時 払い戻し)

※A席、U25チケットは雨天時に信徒会館への入場はできません。

チケット発売日 ● 令和4年4月15日(金)10:00発売

チケット取扱 ● ミューザ川崎シンフォニーホール チケットセンター

TEL:044-520-0200(10時～18時)

川崎駅北口 かわさき きたテラス 観光案内所、

チケットぴあ 他

詳細は川崎市文化財団ホームページでご確認ください。

https://www.kbz.or.jp/event/noh/20220524/



公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



～川崎市文化財団公式 Twitter～

川崎市文化財団 @kbunkazaidan

https://twitter.com/kbunkazaidan



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647

https://www.kbz.or.jp

令和4年4月1日発行

川崎市文化財団

検索



*本誌に掲載している催し物は内容が変更となる場合がございます。最新の情報は、各公演のお問合せ先へご確認ください。 ●印刷・製本/八幡印刷(株) TEL.044-542-2311